

◆初期対応の避難訓練の計画 <宮城県立光明支援学校>

平成24年度「第2回防災ショート訓練」実施計画（案）

1 ねらい

- ・ より実地的な訓練を実施することにより、教師の、児童生徒の生命や安全を守る意識を高める
- ・ 緊急地震速報または地震発生直後に安全を確保するための適切な判断及び対応（初期対応）能力の向上を図る。

2 想定

児童生徒が学習している時間中に「緊急地震速報」がなり、まもなく宮城県沖を震源とする**震度6弱の地震**が発生した。

3 日時 平成24年 7月9日（月） ※時間は公表しない

4 訓練の流れ等

訓練の流れ	職員室・災害対策本部・事務室	担任・児童生徒
事前指導 (朝の会)		担任：本日防災ショート訓練が行われることを知らせ、慌てずに安全を確保するよう指導する。 ・落ちてこない、倒れてこない、移動してこない場所に避難すること。 ・頭部を守ること。 ※実態に応じた指導を行う。
緊急地震速報 地震発生 揺れが収まる	職員室より校内放送 (チャイム1回) 「訓練です。緊急地震速報、安全な場所に避難しなさい！」(2回繰り返す)途中から地震効果音を50~60秒流す。 「地震が収まりました。落ち着いて次の放送を待ちましょう。」	教職員：児童生徒および自身の安全確保 児童生徒：①落ちてこない、倒れてこない、移動してこない場所に移動する。②頭を守る。 ※防災ずきんの着用および避難帯の着用等についてはその場の判断で行う。
訓練終了	(20~30秒後) 職員室より放送 「訓練終了です。今回は避難を行いません。先生の指示に従って学習に戻りなさい。」	※実態に応じて振り返りを行う。
振り返り用紙（教師用）の記入→各学部担当（小：遠藤、中：木村、高：笠岡）に提出		

5 評価（振り返り）項目

- ・ 運営についての課題
- ・ 訓練地震発生時の場所、生徒の状況、指導の状況

6 その他

第3回以降の予定については、前回および今回のアンケート結果や反省を踏まえて危機管理委員会で決定する。